



シルバー **松山**

## 秋季号

< 発行 >

社団法人 松山市シルバー人材センター  
所在地 〒790-0808 愛媛県松山市若草町 8-3  
TEL (089)933-7373  
FAX (089)933-0131  
URL <http://m-silver.sakura.ne.jp>  
Eメール [matuyamasc@sjc.ne.jp](mailto:matuyamasc@sjc.ne.jp)



水 墨 画

## 目 次

- P-1 表紙  
水墨画 徳永蘭風
- P-2 理事会報告
- P-3 会員憲章（仮称）の  
制定について  
ご意見募集
- P-4 公益法人化に向けて
- P-5 現場訪問記  
将棋・囲碁《問題》
- P-6 地域班だより  
地域懇談会開催中  
今後の開催予定
- P-7・8 法人賛助会員  
株式会社 キャップ  
株式会社 ヘルシー  
プラネット  
ライフデザインクリエイティブ(株)
- 個人賛助会員  
池田五月
- P-9 会員の広場  
私の健康の秘訣  
会員 大成公一  
私は幸せ  
会員 島田弘子  
ふれあいウォーク
- P-10 若草会だより  
松山まつり  
松山シルバー文化祭
- P-11 会報祝60号  
俳句
- P-12 事務局だより  
「女性会員の集い」  
参加者募集  
会報編集委員の紹介  
将棋・囲碁《解答》  
編集後記

これくらい 軽い気持が 事故のもと

(社)松山市シルバー人材センター 平成22年度「安全就業スローガン」最優秀作品 (山崎鐵雄さん作)

# 理事会報告

平成22年度  
第2回定例理事会が  
開催されました

期日 9月24日(金)  
場所 ハーモニープラザ3F

## 議事審議内容

- 第1号議案  
委員会委員の選任について
- ▽公益法人制度改革に伴う  
運営検討委員会
- ▽理事・監事候補者選考委  
員会
- ▽事業運営会議  
新役員体制及び任期満了  
に伴う委員選任(案)  
について承認されました。
- 第2号議案  
諸規定等の一部改正(案)  
について

介護保険事業推進委員会の廃止に伴い同委員会要綱の廃止、会員倫理委員会設置要綱の一部改正(案)について承認されました。

### 第3号議案

第4次中・長期計画策定委員会設置

要綱の制定と委員の選任について

平成22年事業計画に基づき、第4次

中・長期計画を策定するに当たり、「第4次中・長期計画策定委員会設置要綱」の制定、並びに委員会委員の選任(案)について、承認されました。

### 「第4次中・長期計画の概要」

#### ①策定の目的

公益法人制度改革に伴い、センターが公益社団法人に移行することを決定したが、センターを取り巻く環境は一層厳しくなる中で公益性のある事業を展開しながらも、収益事業に取り組み、財政の健全化を図ってゆくために、現行の第3次中・長期計画(改定版)を見直し、新たな視点に立ち、今後の事業の在り方を見据えた目標設定、計画を策定する。

②計画の始期 公益社団法人に移行する平成24年度を始期とする。

#### ③基本方針

▽今後の会員の在り方「会員憲章(仮称)」「センターの経営方針(経営理念)」を定め、それを土台とした計画策定を行う。

▽学識経験者、松山市等の協力を得て広い視野に立った計画とする。

▽専門の検討機関を設置し、事務局にはプロジェクトチームを設け、検討機関の意向とセンターの実情を十分に踏まえ、計画の策定に当たる。



第2回定例理事会

## 報告事項

### ①事務費10%の取り組みについて

受託事業の事務費10%の実施状況について、企業継続業務については、既に10%実施済でしたが、このたび、剪定、除草、家事援助等の一般個人向けのサービスについても、顧客への周知を行い、平成22年10月分から事務費10%を実施することとなりました。

### ②コンビニ収納サービスの実施について

料金の支払い、会費の支払いなどお客様・会員双方の利便性を向上させるため、10月からコンビニ収納サービスを実施しています。

### ③第1四半期事業実績について

下表のとおりです。

## 第1四半期事業実績(4月～6月)

区分	項目	受注件数(件)	就業延人数(人日)	契約金額合計(円)	
公民内訳	公共事業	95	10,537	58,423,995	
	民間事業	一般企業	500	19,504	86,743,066
		個人家庭	2,028	12,301	42,165,479
		独自事業	9	855	3,343,867
	緊急雇用対策事業	12	69	10,485,837	
	介護保険事業	1,964	5,254	64,304,994	
	一般労働者派遣事業	140	4,237	21,274,449	
合計		4,748	52,757	286,741,687	



### 会員憲章（仮称）の

### 制定について

#### はじめに

先の理事会報告で紹介しました第4次  
中・長期計画の策定における基本方針に  
おいて、「会員憲章（仮称）」の制定に  
ついて触れました。

今後の事業については、よりシビアな  
運営が求められる中、センター事業の指  
針としてスローガン「地域社会に親しま  
れ、ぬくもりのあるセンターづくり」が  
掲げられておりましたが、具体性のある  
ものはこれまでありませんでした。

第4次中・長期計画では、スローガン  
に掲げるセンターを具現化していくため  
の基本コンセプトとして「経営理念」及  
び「会員憲章（仮称）」を定め、この二  
つを土台として経営戦略、ビジョンの構  
築に当たることになります。

#### 会員憲章（仮称）とは

会員が地域における「会員」の存在意  
義を考え、「会員」のあるべき姿を会員  
が共に謳い信条とするものです。

会員一人一人が共通の意識を持ち、セ  
ンター事業に取り組むことが、組織の更  
なる発展に繋がります。

#### 制定の方法について

「会員憲章（仮称）」の制定に当たり  
ましては、センター事業を通じて普段、

会員の皆さんが肌で感じている会員同士、  
及び地域における会員としての姿はこう  
あるべきだ、という声を反映したものに  
したいと考えています。



例えば、

①仕事を通じて  
会員間で意識し  
あっていること

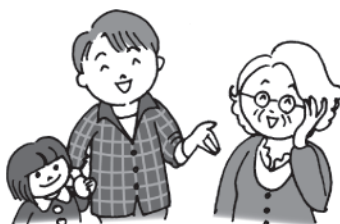
②お客さまに頂いた声



③地域の人々とのふれあいの中で、頂い  
た声を振り返ったときに思うこと  
など、「会員としてあるべき姿」と題し  
て会員の皆様よりご意見を頂きたいと思  
います。

お寄せいただい

たご意見について  
は、策定検討委員  
会において「会憲  
章（仮称）」制定  
の参考とさせて頂  
きますのでより多  
くの会員の皆さま  
のご意見をお待ち  
しております。



#### 「会員としてあるべき姿」

#### ご意見募集

様式 自由形式で、原稿用紙、便  
箋などにまとめていただき  
封書で送付してください。

※原稿へ、会員番号、氏名を明記  
してください。

募集期限 平成22年11月30日必着

お問い合わせ先・ご意見送付先

〒79000808  
松山市若草町8-13

松山市シルバー人材センター  
会報編集委員会

担当 事務局 吉野まで

TEL 089-933-1737

■電子カルテ・オーダリングシステム ■医事コンピュータ

IT化をもっと身近にする

# 四国メディコム 株式会社

本 社 〒791-8012 愛媛県松山市姫原3丁目5-1 TEL (089) 925-9236(代)  
FAX (089) 922-4395  
香川営業所 〒769-0205 香川県綾歌郡宇多津町浜五番丁63番地6-107 TEL (0877) 49-7206(代)  
FAX (0877) 49-7207



# 公益法人化に向けて

松山市シルバー人材センターは  
公益社団法人に平成二十四年度  
移行を目指します

はじめに

公益法人制度改革については、「会報第五十三号」で基本的な考え方についてお示ししましたが、その後「公益法人制度改革に伴う運営検討委員会」で検討・協議の結果、今年度通常総会で、平成二十四年度中に公益社団法人に移行することを決めました。

現在、全国の各シルバー人材センターの大半が公益社団法人に移行することが予想されていますが、早いところでは平成二十三年度当初からの移行に向けてその手続を進めています。

全国のトップを切って、東京都三鷹市シルバー人材センターは、今年八月に、公益社団法人に移行しました。

柔軟性を加味して

多くのセンターが公益目的事業だけを実施することとしています。当センターでは介護保険事業を収益事業とすることに加え、通常総会で決めました①事務費の比率を7%から10%に改正、②会費

を来年度から千二百円から三千二百円にする——などで自主財源を確保します。

その上で今後の財政状況を見定め、センター事業をどのように拡充するかを十分に検討する時間を経て、移行すべきと考えています。

公益社団法人は、実施する事業のうち公益目的事業を実施することを主たる目的にしなければなりません。

公益目的事業とは、学術・技芸・慈善その他の公益に関する事業で、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するものと規定されています。

したがって、シルバー事業においては、地域の高齢者全ての利益の増進に寄与しなければなりません。また、事業収支は収支相償（ゼロベース）とならなければなりません。

当センターは、このような条件下で介護保険事業を収益事業とし、健全な財政状況を維持しつつ柔軟に事業を展開することが必要との結論に至りました。

厳しい制約の中で

今後日本の社会は、四人に一人が高齢者になることが予想され、シルバー人材センターの果たす役割は大きいのです。

しかし、国の財政状況が苦しい中で国の事業仕分けによる補助金の削減や雇用情勢も厳しくなっています。

シルバー事業が、自立し運営していく

ためには公益に資する事業を将来にわたって拡充しなければなりません。

そのためには、地域一円の高齢者介護の一翼を担う介護保険事業を一層充実させ、収益事業として実施することが必要です。

今後に向けて

今後は、明確な情報開示や法令順守を前提に、新たな分野で高齢者の就業機会を確保することが求められます。

また、会員が生涯を通じてシルバー事業に参画し、地域社会に関わり続けられるよう事業を拡充することが必要です。

運営検討委員会で、さらに検討・協議を重ね、事務局ではその方針に基づいた移行手続を進めます。

そして、平成二十三年度通常総会に、移行に係る諸規定の改正案等を提出することとしております。

会員の皆さんには、随時その進捗状況を会報等でお知らせします。



もっと多くの方が健康に!  
今よりもっと健康に!  
食と運動の専門家がお手伝い!

健康生活提案

株式会社 **ヘルシープラネット**

〒790-0843 愛媛県松山市道後町2丁目12-1

TEL 089-933-3605 FAX 089-933-3606

E-mail : info@healthy-planet.jp URL : http://www.healthy-planet.jp

# 信頼され楽しく働いています

当センター会員は、受託事業、人材派遣事業、独自事業など、さまざまな就労スタイルがありますが、今回は「ものづくり」の職場に派遣されている会員の就労先を訪ねました。

松本和子さん(62)は、今春、約二十年間勤められた大手運輸会社を定年退職。間もなくセンター会員となり、人材派遣の要請があった(株)大可賀造機へ勤め、二か月弱を経ています。

同社は「即応をモットーに柔軟な発想と匠の技でスピードディーナーものづくり」を目指しており、大小さまざまな金属を



株式会社 大可賀造機

レーザーや精密板金で加工したり、溶接や焼付塗装、組み立てたりする会社です。



松本和子さん

設計から製品まで一貫生産するうえ、多品種の製品を生産しているので、仕事の

## 現場訪問記

種類も多岐にわたります。

このため、松本さんと、他の三人の当センター派遣就労者の仕事内容もさまざまです。

加工の工程で製品に付着した油をふき取る仕事をしていかと思うと、次には、型抜きした金属板の切断面のざらつきを削り落とす作業に移っていたり…。

取材当時、就労して二か月弱だった松本さんは「単純作業ですから…」と、要求された仕事を自信に満ちた表情で、ときばきとこなしていました。



松浦英二さん

現役時代は事務職ばかりだった松本さんにとって、猛暑続きの今年の夏の肉体労働はかなり厳しかったようですが、無事乗り切って、「今後も継続する」ときっぱり。

つい最近、同社へ派遣されて就労した松浦英二さん(70)は、「先に派遣されていた『先輩就労者』も、社員さんもやさしくしてくれますし、私にも勤まります」と語っていました。

同社の和氣成暢社長は、「社員が若くて整理整頓や掃除などに無頓着でしたが、シルバースさんが来てくれて職場がきれいになってきました」と、人生経験豊かなセンター会員導入の思いがけない波及効果にも高い評価を与えてくれ「今後も継続を望んでいる」と嬉しい言葉を聞かせてくれました。

## 頭の体操

### 詰将棋

持ち時間10分



玉の逃げ道に注意

●持ち駒 金香



ポイント 両王手のスジだが・・・

(解答は12ページ)

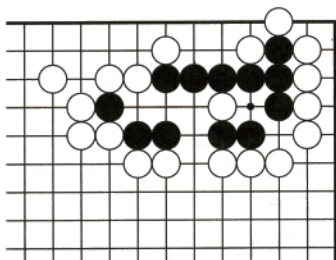
### 詰碁

13 上か下か

黒番

☆☆

黒はどちらから手をつけましょうか。初手に鋭い狙いがあります。



日本棋院出版「実践風詰碁」より

成美堂出版「新しい詰将棋より」



平成22年度

# 地域懇談会 開催中

今年度も味酒地区を皮切りに、地域懇談会がスタートしました！

地域懇談会は、会員相互の交流、地域班活動の活性化を図ることを目的としており、今年度で4回目となります。

# 地域班がよい

地域懇談会をきっかけに、前号で紹介しました活動事例など地域班独自の新たな取り組みが生まれている中、少しずつ地域懇談会も様変わりしているようです。

本号では、一風変わった地域懇談会を紹介します。

## 番町・八坂・東雲地区

### 「手づくり懇談会」

番町・八坂・東雲地区では、これまでとは異なり、会員さん自らが企画・運営する「手づくり懇談会」が開催されま

た。

従来の事務局が主導で行う地域懇談会に対し疑問を呈する某会員さんの、「会員の手による皆が集える懇談会にしよう」という積極的な意見に賛同した地域班長さんが事前に集まり打ち合わせを行いま



番町・八坂・東雲地区  
手づくり懇談会

ました。

ここに、「手づくり懇談会」の概要を紹介します。

### ①通知方法

従来の事務局通知、受け付けではなく、会員さん自らが案内文書を作成・配布し、出欠確認を行いました。

### ②開催内容

従来のいきなり会議！というイメージを一掃し懇談会前に、スアンチエイジング・いつまでも元気にくをテーマにセンター賛助会員(ヘルシープラネット)の協力もいただき、皆で「健康手づくり弁当」を試食し、栄養士、兵藤さんを講師に招き「いつまでも元気なための食生活」をテーマにミニ講演会を開催しました。



味生地区地域懇談会

身も心も健やかにリフレッシュした後は、懇談会に移り、こちらも会員さんが司会・会議進行を務め、特定のテーマにとらわれることなくフリートーク形式で、終始リラックスした空気の中、意見交換が行われ盛會裡に終わりました。

※健康手づくり弁当の調理の際は、地域班長さん、有志の会員さん5名も協力しました。  
※会費700円。

このほかにも、味生地区では懇談会と懇親会をセットで開催し、懇親会では会食形式で仕事や趣味、自己PRなど会員さん同士の親睦を更に深める場が設けられました。

会員さんが積極的に地域班活動に参画

## 今後の地域懇談会開催予定

ブロック名	地区及び地域	開催場所	日時
第3ブロック	素鷲地区	素鷲公民館	11/6(土)13:00~
第5ブロック	生石地区	高岡公民館	11/9(火)15:00~
第4ブロック	清水地区	清水公民館	11/10(水)18:00~
第5ブロック	余土地区	余土公民館	11/11(木)13:30~
第9ブロック	中島地区	離島センター	11/15(月)13:30~
第2ブロック	浮穴・久谷地区	荏原公民館	11/20(土)14:00~
第2ブロック	石井地区(石井D地域)	古川集会所	11/27(土)18:00~
第2ブロック	小野地区	小野公民館	11/27(土)13:00~
第8ブロック	北条地区	北条公民館	12/3(金)13:30~

※開催の詳細につきましては、各会員に案内文書を郵送しますのでご出席願います。

いろいろな意見、アイデアを持ち合うことで各地域班独自の取り組みが生まれ、会員さん同志の連帯感の向上、地域班活動の活性化、更には地域社会との繋がりを、地域に根ざすシルバー人材センター事業の進展に繋がります。

## 株式会社 キヤップ



代表取締役

森 美佐子

私共、株式会社キヤップは、DAIKIグループの会社です。平成元年に株式会社キヤップとして設立をいたしました。昨年は、ちょうど創業20周年を迎えました。

私共では、人材育成、教育研修、人材派遣、業務請負、企画運営といった業務を行っております。

社員教育部門においては、新入社員研修をはじめとし、階層別研修、職種別研修も行っており、最近では、子供からお年寄りまで分け隔てなく対応することを基本とし、耳が聞こえない方や車椅子の方等に対応するためのユニバーサル研修も行っており、クライアント様にご好評をいただいております。

企画派遣部門においては、事務職を中

心とした一般労働者派遣をはじめとし、接客・案内業務といった業務請負や店舗の覆面調査等の業務も行ってまいります。

どちらもお客様のご要望にお応えし、専門スタッフがまごころを込めてもつとも必要な人材とサービスをご提供させていただきます。

また、シルバー人材センター様では、ここ数年、「施設管理員養成講座」を担当させていただいており、今後益々、活躍が期待される高齢者の皆様のお役にも立てるよう、人材育成に力を注いで参りますので、今後共、何とぞよろしくお願いたします。



社員研修

## 株式会社 ヘルシープラネット



代表取締役

今川 弥生

株式会社ヘルシープラネットは健康コンサルタント企業として、栄養相談・運動指導・料理講習・スポーツ栄養など健康管理全般のコンサルティングをはじめ、健康に関する講演やセミナー、イベントの企画・運営などを行っている会社です。

お客様の『健康120%づくり』に貢献できる健康創造企業として、社会に貢献できる会社を目指しています。スタッフは管理栄養士・栄養士・健康運動指導士など健康づくりに関する資格を有しているもので構成されていて、「食」と「運動」の両面から専門的知識に裏打ちされた質の高いサービスを提供しています。健康づくりを基本としたレシピ提案の一環として、2009年度愛媛県が募集した『農商工ビジネスチャレンジプラン』で私たちの考えた「愛媛の食材から健康をお届け」というプランが168プランの中から優秀賞に選ばれました。その後、商品開発などのご依頼やレシピ開発のご依頼を受けるようになってきています。

これからも、地域に根ざした健康づくりコンサルタント企業として、幅広く皆様のお役に立つことができるように頑張っていきたいと考えております。

2000年『もつと多くの人が健康に！今よりもつと健康に！』ということをもつとに会社を設立し10年が経ちました。

その間、松山市シルバー人材センターさまの講習会やセミナーなどで一緒に活動させていただき、勉強させていただきました。

これからも変わらず皆様の健康づくりのお役に立ちたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

今年度は、事務所を道後町に移転し新事業を立ち上げることを計画しております。そのときには、松山市シルバー人材センターの会員さまに、非常勤スタッフとしてお手伝いしていただきたく思っております。

## ㈱ヘルシープラネット移転先

〒790-0843  
松山市道後町2丁目12-1  
city&front303(10/22移転予定)  
TEL 089-933-3605  
FAX 089-933-3606  
(10/4現在)  
URL  
<http://www.healthy-planet.jp>  
E-mail:info@healthy-planet.jp



※前頁「法人賛助会員紹介」の続き  
**ライオンデザインクリエイティブ**



代表取締役

宮上 信也

(行政書士みやまかみオフィス代表)  
(宅地建物取引主任者)

会員の皆さん、初めまして。宮上信也(みやまかみしんや)と申します。

宮西町で行政書士、ファイナンシャルプランナーの事務所を営んでおります。前職は製薬会社の営業社員でしたが、勤続25年を機にサラリーマンを卒業し、地元で貢献できる仕事をしたいと思い独立しました。

行政書士として、平和で安全に暮らせる高齢化社会の実現を目標に、相続・遺言、後見手続き、悪徳商法対策等を中心に取り組んでいます。

ファイナンシャルプランナーとしては、カルチャースクールや企業研修で「初心者向け資産運用教室」の講師や、退職後の生活設計に関する各種相談を行っています。また、医療業界との繋がりを活かして、医療やお薬に関するご相談でもお役に立てると思います。

私のモットーは「愛媛で一番敷居の低い専門家」です。会員の皆さん、些細なことでもご遠慮なく、どうぞお気軽に声をかけて下さい。皆さんから「頼りになる仲間ができてよかった!」と言って頂

けるようなお付き合いをさせて頂きたく思いますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

(連絡先)  
〒790-0065 松山市宮西2-7-8  
TEL 089-924-5764  
携帯 090-9453-6396  
E-mail:shinya-m.3824@tau.e-catv.ne.jp



**個人賛助会員紹介**



池田 五月  
スナック エリナイト

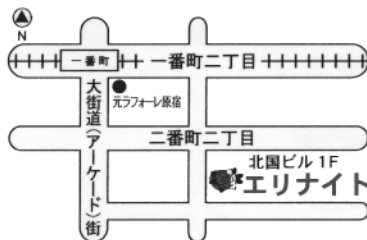
このたび、シルバー人材センターの賛助会員にさせて頂きました「エリナイト」でございます。

当店は20年の長きに亘り、お客様からお引き立ていただいております「カラオケスナック」です。

当店のお客様は、シルバーの会員様と同年齢の方がほとんどで、皆様、カラオ



会話・カラオケが楽しめる店内



松山市二番町2-5-8北国ビル1階  
TEL (089) 931-1557

ケを楽しんだり、情報交換されたりと、「親睦と交流の場」として気軽に活用されています。

シルバーの会員様も大勢ご来店いただいております。

「エリナイト」は皆様と同年齢のお客様が落ち着いて会話を楽しんだり、懐かしい唄を楽しんだりできる雰囲気のお店です。

皆様、どうぞお気軽に「エリナイト」をご利用ください。

愛媛産のフルーツ

野菜たっぷり!!!



活きてる  
ジュース



全国各地のフルーツも取り扱い!!!  
有限会社 創栄果実

いよてつ高島屋 地下売場内

Tel 089-947-2990  
売場 089-948-2467



### 私の健康の秘訣



会員 大成公一

今年七月、知人の勧めにより松山市シルバー人材センターの会員に登録したところ、タイミングよく愛媛県シルバー人材センター連合会の「シニア就業支援プログラム事業開拓員」として採用されることになりました。

初心に返りセンターのお役に立てるよう努力しますので、今後とも、よろしくご指導くださいますようお願いいたします。

さて、『健康の秘訣』についてですが、特に健康を意識していた訳ではありませんが、若い頃からスポーツが大好きで、テニスは、愛

好仲間と共に休日でも時間があればコートに出てボールを追いかけました。

また、職場の釣りクラブに所属し、

釣り仲間と共に大海原を眺めながら竿先や指先に神経を集中し、魚信を待っているときは、テニスをしているときと同様にストレス解消になりました。

定年退職後、再就職をしましたが、テニスや魚釣りに出かける回数は、年齢と共に減ってきましたので、妻と一緒に週二〜三回のジョギングをしてい

ましたが、二十一年三月再就職先を退職後、徐々に足の痺れが強くなり、少し歩くだけで腰の痛みを感じ始めました。腰部脊柱管狭窄症とのことで、手術をしたところ足の痺れは残りましたが、痛みはなくなり、歩くのが楽になりました。現在は、週二回スポーツジムに通い体力の維持に努めているところで

### 私は幸せ



会員 島田弘子

私は中島に住んでいます。今年、功労者表彰をして戴き有難うございました。

いつも何かお役に立ちたい、参加したいと思っても、離島なのと何かと多忙で時間が取れず、参加する機会が少ないのが残念です。

昨年初めて「松山まつり」に救護班で参加しました。

今年は踊りに挑戦してみようと練習日に行ってみると会員の皆さんが優しく笑顔で接してくれて、何とか踊りの仲間入りが出来ました。

本番当日は楽しくワクワクしながら思いっきり踊り汗をかきました。夜は船便が無い為、仲間と一泊しておしゃべりしながら食事、その後のカラオケと楽しい時間を過ごしました。次の日は朝八時から仕事で、早朝島に帰りましたが、健康だからこそ出来る幸せだと思います。

その翌日は息子家族が盆休みで帰省、留守をしていたため準備が出来てなく大忙しでした。

夫、息子夫婦と高二の孫は釣りが好きで船釣りに出かけ、夜は新鮮な魚で料理、家族水入らずの楽しい時間でした。

「松山まつり」で野球拳を踊った話、シルバー文化祭で舞踊の部に出演すると話すと、「ばあちゃんは元気で頑張っているネ、まだまだ若い」と言ってくれました。

元気で好きな事が出来、地域社会に何かと貢献出来ればと思います。

私はいつも思う。してあげられる幸せ、出来る幸せ、させてもらう幸せ、天に感謝、家族に感謝、皆さんに感謝です。

### ふれあいウォーク

#### 歴史・文化財探訪

10月6日、末広町、正宗寺から新立の多賀神社まで、中の川・石手川筋の歴史にゆかりのある所を訪ね歩きました。

正宗寺・興聖寺・法龍寺と、藩ゆかりの寺院からは、松山藩の歴史の一端をかいま見、大川文蔵・僧堯音の努力による石手川治水・架橋の苦勞をしのび、井手神社・おかよ地藏・極楽観音堂の伝説に興を覚えたり、9か所約3キロの道をさわやかな秋空のもと半日を楽しみました。



法龍寺本堂



文化財探訪サークルの皆さん

町通りから千舟街道かりと大自信ありと力にもと、体んこの踊りもね、習を重から練4月した。



“松山まつり”おなじみとなった「松山シルバー連」

### 松山まつり 今年も野球拳踊りに参加

「松山まつり」2日目の8月12日、今年も松山シルバー連50名あまりが参加、連日の猛暑にも負けず元気に野球拳踊りを披露しました。今回は会員手造りで新調した山車も加わり華やかな連となりました。



へと約1時間を元氣いっぱい踊り続けました。松山シルバー連は今回で連続8回参加、もう松山まつりおなじみの連となっています。



会員手造りで新調した“山車”



“いざ出陣！” 出発前「松山シルバー連」のみなさん

### 第4回松山シルバー文化祭 内容を充実、今回は「ミセン」

10月12日(火)、第4回「松山シルバー文化祭」が会場をこれまでよりも広い松山市総合コミュニティセンターに移し盛大に開催しました。

今回から「松山まつり」と同じく、シルバー全体の行事として「地域社会への参加・貢献」をテーマに、若草会実行委員会が中心になって取り組みました。

そのテーマにそい一般市民への参加を呼びかけたところ、シルバー以外からカメラリニアホールでの出演が数組あり新鮮さが加わりました。

イベント内容は、これまでの演芸・作品展示・バザー・物産展・体験コーナーが中心ですが、それぞれの会場、コーナーに一般市民を含む多くの人が訪れました。

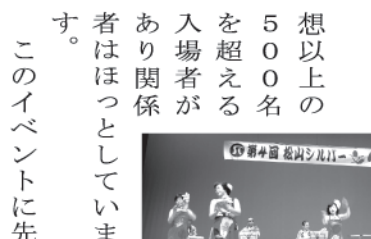
また今回は、「シルバー事業紹介コーナー」を設け一般市民へのPR、そして熊野副理事長の「高齢期を楽しく生きよう」と題する講演会を新たに加え、さらに充実したイベントとなりました。



作品展示コーナー



当初、会場が大きくなったことで入場者数が心配されましたが、参加者をはじめ関係者の協力、また「お楽しみ抽選会」を行うなどの工夫もあり、予



上から「伊予万才」「ハワイアンバンド演奏」「演芸会場観客」

想以上の500名を超える入場者があり関係者はほっとしています。このイベントに先立ち、文化祭の一環として、文化財探訪サークルによる「ふれあいウォーク」が今回も10月6日に行われました。

(内容を9頁に掲載)



上から「もちつき」「物産展」





本号は、発行第60号の記念誌となりました。  
 松山市シルバー人材センターが発足した昭和62年当初は364名の会員数で、会報  
 ではなく通信誌的なものが2～3年続きました。  
 その後、年々、会員数が増加するにつれ、会報発行の要望が高まり、担当事務  
 職員が中心となり会報が発行されました。  
 平成12年、28号からは会員の手による会報作りを年3回発行することを目指し、  
 会員から3名の委員が任命され、合議による編集と変わりました。現在は、年4回  
 の発行、会報編集委員会の5名の委員を中心に編集作業を行っております。  
 当センターは、3,000名を超える全国でも有数の大規模センターへと発展し、会  
 報が担う役割は、情報の共有化、発信ツールとして一層重要性が高まってきており  
 ます。  
 今後は、全ての会員の皆様に親しまれる会報をコンセプトに新企画も積極的に盛  
 り込み、シルバー事業の情報発信基地として進化を続けて参りたいと思います。

俳句



石錠の晴れて夫婦で稲を刈る

和田幸信

「病床六尺」眼裏にあり子規忌かな

大林とみこ

なごやかに「の、ボール野球」瀬祭忌

武知恭二

糸瓜忌や筆の掠れの「痰一斗」

矢野勝三

石のみの名も無き墓や秋彼岸

竹田あや子

とき夫を偲ぶ夜すがららる鳴く

野田由枝

糸瓜忌や幾度も繰るなじみ集

井上由美子

思い出のふと蘇る法団扇

井口カズ子

農継がぬ吾子の便りや稲の花

岡田幸燕

糸瓜忌や俳諧信条胸ふかく

平本故淵

# 事務局だより

## 「女性会員の集い」

### 参加者募集!

当センターは、女性会員数が全国のシルバー人材センターの中で9位となりました。女性会員が魅力を感じる職域の開発や環境の整備が急務です。

「女性会員の集い」では、明るく！楽しく！をモットーに、仕事に関する情報交換、相談のほか、各種イベントへのサポーターとしての参加などを通じて、会員間の親睦と交流を図り、女性ならではの取り組みを皆で企画し女性会員の積極的なシルバー事業への参画、就業の拡大を目指し活動しています。女性会員の皆さん「集い」へ参加しませんか？

「女性会員の集い」に関する問い合わせは左記までご連絡ください。



文化趣味班活動風景

お問い合わせ先  
 (社)松山市シルバー人材センター  
 「女性会員の集い」係  
 担当 事務局 日野  
 TEL 089-933-6911

## 会報編集委員の紹介

会報編集委員会では、編集委員の任期満了に伴い、改選がありました。10月1日から次のメンバーで会報の編集を行っています。

(編集委員長あいさつ)

このたび、第60号から会報の編集委員に選任されたスタッフです。より読まれ、親しまれる会報とするために尽力したいと思います。よろしくお願ひします。



- 編集委員長 松尾 幸弘
- 編集副委員長 熊野 伸二
- 編集委員 乃万 卓也
- 編集委員 西川 武春
- 編集委員 田中 瞳

## 詰将棋正解

●10分で初段

**解説**  
 初手▲2三金が急所の一手。△同銀とさせて、▲1二とと捨てる。△同玉の一手に▲1三香で詰む。初手▲2三金の効果は、2三地点をふさぐため。初手▲1二とは△2三五とされ、△3四玉から逃げ出されてしまう。

### 銀を取らない

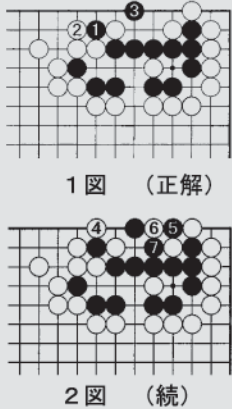
●持ち駒 金香  
 同玉 ▲1三香まで5手詰



## 詰碁 正解

正解図 切り

1 図 (正解)  
 黒1に切る手が発見できれば、あとはかんたんです。白2には黒3のトビが用意の手筋で・・・  
 2 図 (続)  
 白4には黒5、7で生き。



## 編集後記



◇政府の統計によると六十歳以上の高齢者は、約四千万人に達したと言う。日本の人口の四人に一人弱を高齢者が占めることになる。問題は、それにふさわしい社会的整備がされていないことである。職場第一線を退いたのに年金が十分でなく、シルバー人材センターの会員になつた六割の人が経済的理由を挙げているのを見てわかる。

◇現在の高齢者は、戦中戦後の厳しい時代を生き抜き、現代の日本の繁栄を築いた世代である。だからそれ相応の扱いを受ける権利を有すると思うのは、私だけだろうか。何も無理難題を押し付けているわけではないのに、人間らしく生きることが格差社会の中で、軋みの音を立てている。

◇さて、今は亡き黒沢明監督の作品に「生きる」というのがある。定年間近の志村喬扮する市役所の課長が、ガンであることを宣告され、余命を地域住民から要望のあった公園の建設に懸命に尽力する。そして最後に雨の中、ブランコに乗った主人公が「命、短し・・・」と歌いながら消えていく。今、あらためて生きること、働くこと、人間の絆のもつ意味を考えさせられる。私にとっても、シルバー会員にとっても。(M)